

令和 6 年 3 月 31 日

令和 5 年度ワークライフバランスの推進事業完了報告書

1. 女性医師等キャリアサポートの推進

島根県内で仕事に復帰したいと考えている女性医師等と復職研修病院をつなぎ、サポートすることで、女性医師等のキャリア形成を支援した。

(1) 相談窓口

平成 26 年 8 月から働き方に不安を抱える方の窓口（えんネット）を設置し、女性医師の出産・育児後の職場復帰や、現在の働き方に対する医師の悩みについて個別相談を受け付けた。

相談件数 20 件

・相談窓口事業の相談内容

- ① 子育てと仕事の両立方法
- ② 離職後の段階的なスキルアップについて
- ③ 異動先の研修施設・院内保育所等、福利厚生の状況
- ④ 身体的不調、精神的不調、ライフイベントに関連した働き方
- ⑤ ライフイベントと奨学金返還免除期間の兼ね合い

(2) 復職支援プログラム作成支援

職場紹介・雇用についてのサポートを行ない、勤務が開始された後は健康面、精神面で定期的なフォローを行った。

職場紹介実績 1 件

2. ワークライフバランス支援体制の充実

(1) 情報発信・情報収集

a. ドクターキャリア形成特別講義（キャリア教育）

臨床実習前の医学科 4 年生対象にした男女共同参画講義（キャリア教育）を島根県医師会と共に主催した。

日 時：令和 5 年 12 月 14 日（木）

対 象：島根大学医学部 4 年生および島根県医師会会員

主 催：島根大学医学部地域医療支援学講座 島根県医師会

共 催：日本医師会 島根大学男女共同参画推進室 島根大学医学部附属病院ワークライフバランス支援室

＜特別講義＞

広島大学医学部附属教育センター 教授 蓮沼 直子先生

＜キャリアモデル講演＞

島根大学医学部 呼吸器・臨床腫瘍学 学内講師 濱口 愛 先生
小児脳神経疾患治療センターセンター長 君和田 友美 先生
脳神経内科 講師 安部 哲史 先生

＜島根大学男女共同参画の取り組み＞

島根大学学長特別補佐（男女共同参画担当）河野 美江 先生

＜島根県「えんネット」の取り組み＞

地域医療支援学講座 助教 堀田 優希江

＜医師会講演＞

WHO 感染症危機管理シニアアドバイザー 進藤 奈邦子 先生
「世界のコロナマネジメント」

b. ワークライフバランス講義

和歌山大学医学部医学科1年生に対して、医学概論Ⅱの講義を「ワークライフバランスとヘルスプロモーション」と題して教授（佐野）が担当した。

c. セミナーの開催

〈ワークライフバランスセミナー〉

テーマ：自分を大切に生きるためのヘルスリテラシー

日 時：令和5年9月27日(水)18:00-19:00

場 所：島根大学医学部みらい棟4階 ギャラクシー

講 師：株式会社 ジヨコネ 代表取締役 北 奈央子 先生

対 象：学生、医療関係者

参加者：54名

主 催：島根大学医学部地域医療支援学講座

共 催：島根大学ダイバーシティ推進室

医学部附属病院ワークライフバランス支援室

d. 研究・学術活動

《学生のキャリア選択についての研究》

研究代表者：佐野千晶

医学生のキャリア認識が、どういった生物学的因子、社会的因子、経済的因子、環境因子、教育機会因子と関連しているのかについてキャリア・アンカー理論を応用し、研

究している。医学科1年生と医学科4年生に対してキャリア思考やWLBについてのアンケート調査を実施している。

医学科1年生と医学科4年生に対してキャリア思考やWLBについてのアンケート調査を行っている。

e. えんネットマガジンの発行

特集：医療の力で中山間のコミュニティーを支える医師たち

雲南市立病院の井上圭太先生、堀西祐多先生、内藤聖記先生、内藤祐美先生、岸本彩奈先生、小池尚史先生へのインタビュー取材を行った。

雲南市立病院の雰囲気の良さと、地域医療に対する熱い思いが感じられた。

f. えんネットホームページ

キャリア支援・両立支援や学生支援の情報、学生教育について適宜更新している。

<https://www.en-net.jp>

g. えんネットグッズの作成

えんネット活動周知のため、名札リールを作成した。

(2) 女性医師等ネットワーク形成

a. えんネット交流会の開催

女性医師の働き方、女性医師同士の横のつながりを持つために開催した。

女性医師らと学生とで議論が深まった。

(a) 第1回

【実施日】令和5年7月31日（月） 18:00～19:00

【場 所】島根大学医学部みらい棟2階 共通カンファレンスI

【参加者】医師10名、学生4名、その他2名

(b) 第2回

【実施日】令和6年2月21日（水） 18:00～19:00

【場 所】島根大学医学部みらい棟2階 共通カンファレンスI

【参加者】医師6名、学生2名

b. 医師生活密着型実習

島根で活躍する医師に同行し、自分の将来像を探すことを目的にした実習である。

今年度は応募がなかったが、今後も募集を行う。

協力女性医師の所属

- ・出雲徳洲会病院
- ・飯南病院
- ・浜田国保診療所連合体
- ・島根大学医学部附属病院 など

(3) 育児支援

研修会等での託児を行った。

●島根県糖尿病療養指導士認定研修会（松江市立病院）

令和5年6月10日（土）12:00～19:00

令和5年6月11日（日）8:00～13:00

●島根県糖尿病療養指導士認定試験（松江市立病院）

令和5年7月9日（日）9:00～15:00

●第24回日本内分泌学会中国支部学術集会

令和5年9月2日（土）12:30～18:00

以上